



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月10日

上場会社名 株式会社 トラスト

上場取引所 東

コード番号 3347 URL <http://www.trust-ltd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川村 賢司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 谷中 一晴

TEL 052-219-9058

四半期報告書提出予定日 2021年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	13,726	8.1	326	73.1	297	74.8	15	95.4
2020年3月期第3四半期	14,937	4.5	1,212	4.4	1,178	8.4	335	3.3

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 183百万円 (74.9%) 2020年3月期第3四半期 732百万円 (17.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	0.60	
2020年3月期第3四半期	12.95	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	26,987	10,262	25.2	263.09
2020年3月期	29,011	10,230	23.6	264.82

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 6,807百万円 2020年3月期 6,852百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		2.00		2.00	4.00
2021年3月期		2.00			
2021年3月期(予想)				2.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,580	2.8	694	52.0	612	55.0	132	62.4	5.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	28,150,000 株	2020年3月期	28,150,000 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	2,273,100 株	2020年3月期	2,273,100 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	25,876,900 株	2020年3月期3Q	25,876,900 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の防止策は継続されるなか、社会活動のレベル引き上げが徐々に進んだものの、欧米をはじめとする新型コロナウイルス感染症の影響長期化による経済への影響懸念や、米中対立の問題等、不透明さは依然とし継続しております。

このような状況のなか、当社グループは、海外市場をターゲットとしている中古車輸出事業、国内で安定的な成長を続けるレンタカー事業、さらに南アフリカ共和国において海外自動車ディーラー事業の3つの事業を行っており、安定的で収益力のある事業体の構築を目指しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高13,726百万円(前年同期比8.1%減)、営業利益326百万円(前年同期比73.1%減)、経常利益297百万円(前年同期比74.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益15百万円(前年同期比95.4%減)となりました。

① 中古車輸出事業

東アフリカ地域を中心に需要が回復してきておりますが、近年では主要な国々において個人向けから業者販売へと市場が変化しつつあります。それに加え、国内オークションにおける相場の高騰により仕入価格の上昇がみられる中、利益の確保に鋭意努めております。また、当第3四半期連結累計期間における業界全体の輸出台数は、77万台(前年同期比22.5%減)となりました。

このような状況のなか、主力販売先であるアフリカ地域の輸出台数は新型コロナウイルス感染症の影響以前の状況に回復しつつあり、アジア地域においても業者販売取引先との関係構築により輸出台数が増加しました。しかしながら、北中南米地域及びオセアニア地域への輸出台数が減少し、当社グループの輸出台数の合計は2,465台(前年同期比20.0%減)となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高3,074百万円(前年同期比29.2%減)、営業損失107百万円(前年同期は営業利益69百万円)となりました。

② レンタカー事業

レンタカー業界においては車輛の所有から利用への流れのなか、近年はレンタカー需要の高まりを受け事業者数及び登録台数ともに年々増加し、市場規模が拡大するとともに競争も激化しております。今般の新型コロナウイルス感染症の影響により一時的に低下していた需要も、政府によるGO TO TRAVEL等の経済施策の効果もあり一旦は回復の兆しが見られましたが、施策の中止等により見通しの立たない状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは、当期においては直営店及びF C店の新規出店はございませんでした。直営店及びF C店の総店舗数は175店、総保有台数は19,357台(前年同期比2.6%減)(※うち、Jネットブランドのみの店舗数は118店、保有台数は13,299台(前年同期比5.3%減))となりました。また、レンタル終了中古車の販売強化等の施策を行った結果、新型コロナウイルス感染症による影響等により営業利益は前年同期を大幅に下回ったものの、売上高は昨年同期比を上回りました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高9,111百万円(前年同期比6.7%増)、営業利益451百万円(前年同期比63.7%減)となりました。

③ 海外自動車ディーラー事業

南アフリカ共和国においては、本国同様に新型コロナウイルス感染症によるロックダウン等の施策レベルが一時的に緩和されたことにより通常の営業活動を再開出来る状態になったものの、12月に新型コロナウイルスの変異種が多く発見されたことに伴い、再度レベルが引き上げられる等不透明な見通しが続いております。これらに起因し、犯罪の発生率が高まる等治安の悪化が目立つ状況にあり、同国内の自動車市場において2020年1-12月期の新車販売台数は38.0万台(前年同期比29.0%減)となりました。

このような状況のなか、当社グループは、南アフリカ共和国でスズキディーラー4店舗を運営しており、新車販売台数は合計799台(前年同期比11.3%減)、中古車販売台数は合計626台(前年同期比12.9%減)となり、新型コロナウイルス感染症の影響に起因し、販売台数及び利益ともに業績は低調な結果となっております。

その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高1,706百万円(前年同期比21.9%減)、営業損失19百万円(前年同期営業損失97百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて13.8%減少し、12,139百万円となりました。これはリース債権及びリース投資資産2,113百万円が減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.5%減少し、14,847百万円となりました。これはリース資産(純額)が762百万円増加したものの、機械装置及び運搬具(純額)が833百万円減少したことなどによります。

その結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて7.0%減少し、26,987百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて17.7%減少し、12,963百万円となりました。これはリース債務が2,428百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて24.0%増加し、3,760百万円となりました。これはリース債務が739百万円増加したことなどによります。

③ 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べて0.3%増加し、10,262百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

中古車輸出事業につきましては、WEBサイトを中心としたB2C販売の拡充、継続的なB2B販売先の新規開拓、部品販売の強化に加え、弊社グループ会社からの仕入ルート拡充等により売上の拡大に努めてまいります。レンタカー事業につきましては、さらに既存出店エリア及び空白エリアへの新規出店を推進し、より利便性の高い店舗網を構築するとともにお客様並びに店舗スタッフの新型コロナウイルス等感染症予防対策の実施により安全・安心なサービスの提供をしてまいります。海外自動車ディーラー事業につきましては、既存店舗の収益改善を継続的に行い、売上拡大及び利益向上を図ってまいります。

なお、2020年5月22日に公表いたしました連結業績予想については、第2四半期(累計)の修正を2020年11月2日に公表いたしました。通期での変更はございません。今後何らかの変化がある場合は適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	331,906	545,125
受取手形及び売掛金	2,107,473	2,005,385
リース債権及びリース投資資産	8,933,343	6,819,529
商品及び製品	1,816,676	2,017,552
仕掛品	443	314
原材料及び貯蔵品	26,519	29,760
その他	875,063	786,464
貸倒引当金	△7,604	△64,210
流動資産合計	14,083,821	12,139,920
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	3,821,575	2,987,679
リース資産（純額）	4,921,138	5,683,174
土地	3,427,457	3,500,383
その他（純額）	1,823,043	1,768,659
有形固定資産合計	13,993,214	13,939,897
無形固定資産		
のれん	61,606	58,457
その他	45,180	51,185
無形固定資産合計	106,786	109,643
投資その他の資産		
その他	866,969	847,742
貸倒引当金	△38,929	△50,116
投資その他の資産合計	828,040	797,626
固定資産合計	14,928,041	14,847,166
資産合計	29,011,863	26,987,087
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	920,301	564,423
短期借入金	1,800,000	2,300,000
1年内返済予定の長期借入金	14,470	9,996
リース債務	11,385,163	8,956,199
未払法人税等	248,648	2,304
賞与引当金	115,760	60,774
その他	1,264,059	1,069,469
流動負債合計	15,748,403	12,963,167
固定負債		
長期借入金	12,515	5,018
リース債務	2,879,855	3,619,360
役員退職慰労引当金	9,397	9,785
資産除去債務	62,413	62,645
その他	68,487	64,171
固定負債合計	3,032,668	3,760,980
負債合計	18,781,072	16,724,147

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,349,000	1,349,000
資本剰余金	1,174,800	1,174,800
利益剰余金	5,039,721	4,951,692
自己株式	△618,209	△618,209
株主資本合計	6,945,312	6,857,283
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,362	12,763
為替換算調整勘定	△91,301	△62,159
その他の包括利益累計額合計	△92,663	△49,396
非支配株主持分	3,378,142	3,455,052
純資産合計	10,230,790	10,262,939
負債純資産合計	29,011,863	26,987,087

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	14,937,089	13,726,826
売上原価	10,742,778	10,314,143
売上総利益	4,194,311	3,412,682
販売費及び一般管理費	2,982,067	3,086,134
営業利益	1,212,243	326,548
営業外収益		
受取利息	10,922	7,319
受取配当金	3,345	3,671
為替差益	47	—
受取補償金	6,333	548
助成金収入	—	15,437
その他	10,357	13,583
営業外収益合計	31,006	40,560
営業外費用		
支払利息	63,700	62,237
為替差損	—	3,735
その他	1,279	3,682
営業外費用合計	64,979	69,655
経常利益	1,178,269	297,453
特別利益		
固定資産売却益	10,767	—
投資有価証券売却益	—	11,582
特別利益合計	10,767	11,582
特別損失		
固定資産除却損	2,524	59
固定資産撤去費用	595	—
特別損失合計	3,119	59
税金等調整前四半期純利益	1,185,917	308,976
法人税、住民税及び事業税	403,771	118,002
法人税等調整額	62,441	50,164
法人税等合計	466,213	168,167
四半期純利益	719,704	140,808
非支配株主に帰属する四半期純利益	384,517	125,330
親会社株主に帰属する四半期純利益	335,186	15,478

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	719,704	140,808
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,295	14,032
為替換算調整勘定	841	29,141
その他の包括利益合計	13,136	43,174
四半期包括利益	732,840	183,983
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	348,046	58,745
非支配株主に係る四半期包括利益	384,794	125,237

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	4,318,653	8,435,244	2,183,191	14,937,089	—	14,937,089
セグメント間の 内部売上高又は振替高	25,242	106,174	—	131,416	△131,416	—
計	4,343,896	8,541,418	2,183,191	15,068,506	△131,416	14,937,089
セグメント利益又は損失(△)	69,814	1,245,961	△97,902	1,217,873	△5,629	1,212,243

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△5,629千円には、のれん償却額△6,062千円、棚卸資産の調整額432千円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	3,042,082	8,978,623	1,706,119	13,726,826	—	13,726,826
セグメント間の 内部売上高又は振替高	31,945	132,467	—	164,413	△164,413	—
計	3,074,028	9,111,091	1,706,119	13,891,239	△164,413	13,726,826
セグメント利益又は損失(△)	△107,005	451,824	△19,734	325,084	1,463	326,548

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額1,463千円には、のれん償却額△4,562千円、棚卸資産の調整額11,200千円、その他△5,174千円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。